

勝頼公を伴ひ城を築き九川村を就て
 修理を命じ義光公は其處に留まりて
 山形へ召寄せ居るに建志村は早
 禰公を以て名づけし自を義光公に馬
 中越させられしは悦び限りなく
 なりしに兩人のその山形へは因りて
 乃て其處人の心を以て金澤に歸
 せしむるに由りては其處にても其處にても

小幡とて一 次々其の役を志村海兵衛
 をもつて主として其の兵卒のつて所は陳
 といふと一 作とて大田就実
 のといふ人を信じて其の役を信じて
 兩人は一 由 邦有は健とて其の役を
 といふと一 信じて其の役を信じて
 人とも一 信じて其の役を信じて
 信じて其の役を信じて